

のり海況速報 第1報 (28-1)

平成28年 9月28日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 9/26：内湾(ふさなみ)、9/27：内房北部(ふさなみ)
 関東・東海海況速報(9/26-28)、東京湾口海況図(9/26-28)
 自動観測ブイデータ(9/26-28)、拓南観測データ(9/27)
 モニタリングポスト(9/26：国交省関東地方整備局)

今年度も当センターで実施する調査結果をとりまとめ、「のり海況速報」として提供いたしますので、ご活用願います。

【水温・塩分の状況】

- ・内湾から内房北部の表層水温はほぼ24～25℃台で、9月12～14日に比べて約1℃低下しています。塩分は全域で28以下で、19～23日にかけての降雨(横浜：201mm、東京：186mm)が影響しています(図1)。
- ・調査ラインの水温・塩分の鉛直分布では、内湾及び内房北部とも表層から水深3～5m付近まで、塩分28以下の水塊で覆われています(図2)。
- ・東京湾口への沖合水の流入はいまのところ少ない模様です。

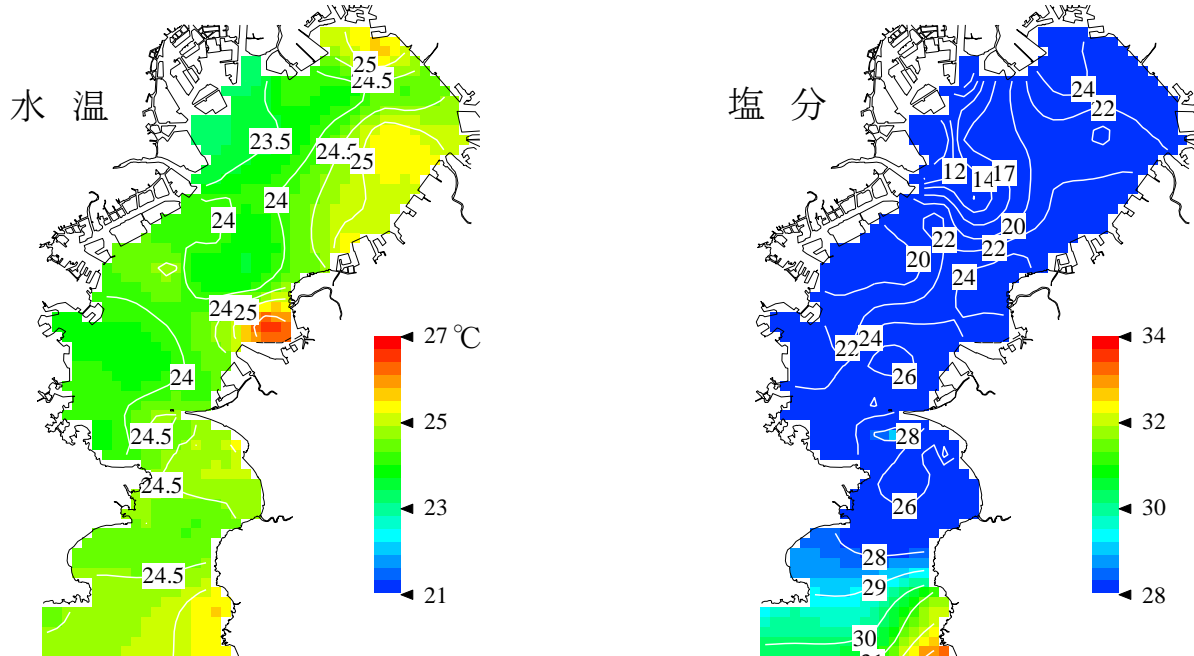


図1 表層の水温・塩分の分布(平成28年 9月26-27日)

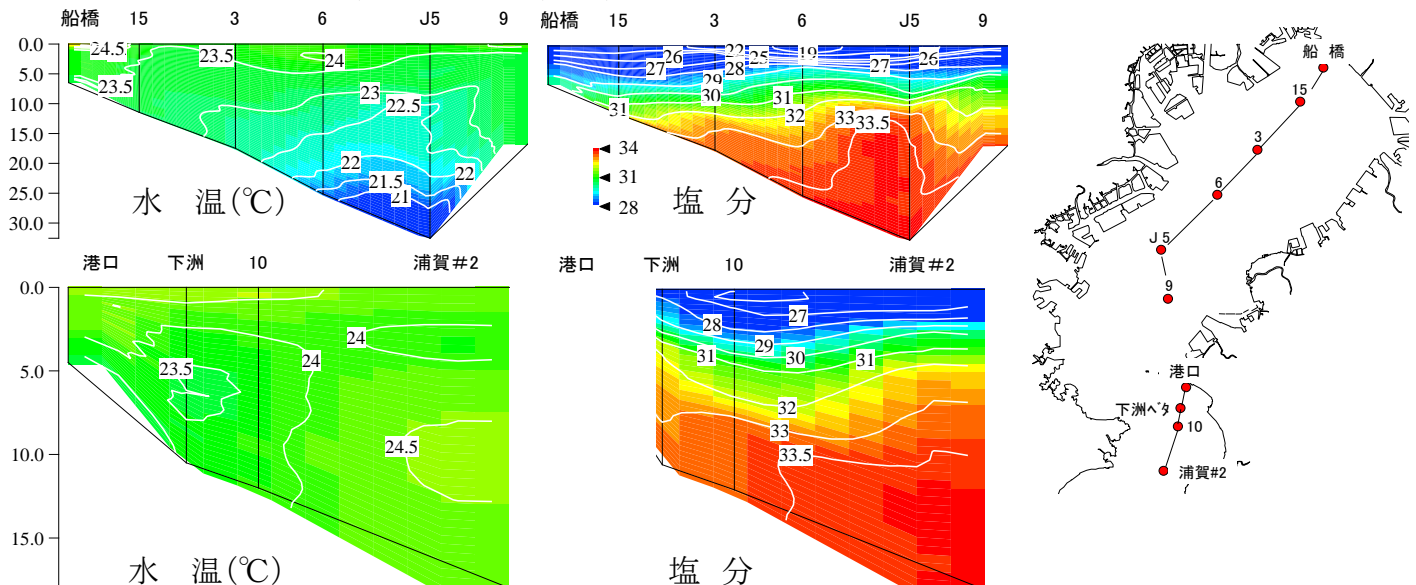


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成28年 9月26-27日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は内湾から内房北部海域のほぼ全域で発生し、内湾の東側及び内房北部海域ではpH8.5～8.7、透明度1m台前半で、水色は褐～茶褐色を呈する程の濃い状態でした。
- ・優占種はケイ藻のタラシオシラで、内房北部ではコシノディスクスもやや多くみられました。
- ・表層の栄養塩は窒素(D I N)は内房北部地区ノリ漁場付近で少なく、リン(D I P)は内湾の東側及び内房北部海域で少ない状態です(図3)。

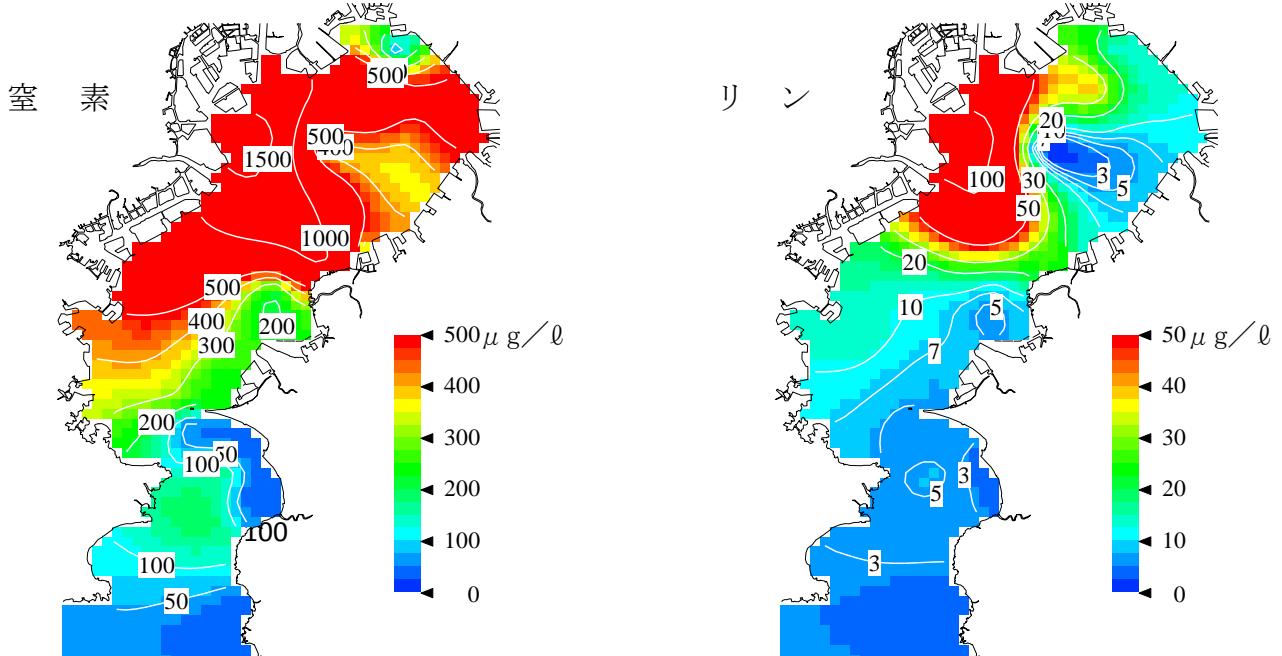


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成28年 9月26-27日)

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”ノリ養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html

本漁期の水温予報は、9月29日から開始いたします。